

令和4年度 福井市安居中学校スクールプラン

(R3.4.21)

【福井市学校教育目標】

郷土福井に誇りを持ち
たくましく生きる子どもの育成

【教育方針】

学びをつなぐ・未来につなげる

【独立開校の理念】

社会参画型学力の育成
生徒が主役

学校教育目標 志を持って、挑戦し続ける生徒の育成

校訓 めざす生徒の姿

敬愛 互いを認め、感謝と思いやりの心を持つ生徒
剛健 心身を鍛え、たくましい行動力を持つ生徒
修学 自ら学び考え、全力を尽くす生徒

めざす教師の姿

- 学校教育目標等で目指す生徒像の
一歩前を歩く教師
(「生徒」を「教師」に置換)
- 生徒の思いを尊重しながら学びに
寄り添い、困ったときに支えるこ
とができる教師

家庭・地域の願い

- 気持ちのよいあいさつができる子
- 地域を愛し、貢献できる子
- 誠実で、思いやりのある子
- 何事にも一生懸命取り組む子

研究主題 Agencyを育む学び

～「共に創る」とは～

Anticipation 〈見通し〉とAction 〈行動〉とReflection 〈振り返り〉サイクルでAgencyを育む

「主体的・対話的で深い学び」の追求

◎課題や疑問について主体的に考え、協働探究する
中で学びを深め、省察によって向上する

- ・「教科センター方式」を活用して学びを深める
- ・公開研究会を行い安居中以外の方々と学びを交流する
- ・校内授業参観を互いに行い、学びを見取る力を高め
授業に生かす

★生徒は、課題に向かって主体的に考えている
80%以上

★教師は、付けたい力を明確にしなが、授業デザ
インに見取りを生かしている 授業参観5回以上

★考えを出し合い学びを深めている 70%以上
【わかる授業づくり】

自己を見つめ生き方を探る 「My Learning」

◎自己の変容や学びを語り合い、アドバイスし合う
中で、かけがえのない自己を認識し、なりたい自
分や生き方を探る

- ・体験からの学びを異学年で語り合う

★生徒は、自分の変容を分析し自己を認め、半年後
になりたい自分を見つけようとしている 70%以上

★教師は、振り返る視点を提示し、プロセスを評価
する言葉掛けを行っている 70%以上

【キャリア教育の充実】

協働で挑戦する「プロジェクト学習」

◎地域の人材や環境・文化を活用した、オンリー
ワンのプロジェクト学習をデザインし、実現に
向けて責任を持って挑戦している

- ・プロジェクト学習一覧表を作成して発信し、学びを
俯瞰する

★生徒は、プロジェクト学習で学んでいることを
自分の言葉で表現できる 85%以上

★教師は、生徒が挑戦できるように、見通しを
持たせたり話し合いの場を設定したりなど、適
切なアドバイスを行っている。 70%以上

【家庭・地域・中学校区との連携】

- 【業務改善】 ○データによる情報共有・管理 ○週案活用による計画的な業務運営 ○部活動2人体制 ○超勤80h以上0人
○年休10日以上取得 ○校務優先日を設定(定期考査の午後、年6回) ○生徒の登校時刻と勤務開始時刻の一致